八、

梅田ノ案（ハ之ヲ）採ラズ政府加盟修正シ之ヲ代ハ
原案通リ可決

勞働組合法案ニ關スル件（末弘嚴太郎提案）

實行ノ方法

一、政府當局原案ヲ主務大臣ニ對シ決議ス
ノ提出方ヲ附議

二、要綱案ヲ議決シ懇談會ニ同（様）

決議

一、勞働組合ニ組織及行動ニ對シ絶對ニ
制限ヲ加ヘ（ザルコト）

二、陸海軍工廠工場、農業、林業、漁業等ノ
勞働者ヲ勞働組合法ヨリ除外セザルコト

三、勞働組合ノ範圍ヲ制限セザルコト

四、二人（ニナルトキ）ハ勞働組合ノ自由ナルコト

五、勞働組合ニ賠償ノ責任ヲ負ハサザルコト

六、地方長官ヲシテ勞働組合ニ干渉セシ
メザルコト

七、治安警察法第十七條第十八條ニ
業ヲ廢シ之ニ代ルトキ之ニ絶對ニ体刑ヲ科スル

八、治安維持法第十七條及第三十條ヲ即時
撤廢スルコト

中部地方評議會十四年五月大會